

オバマ後のアメリカ

共和国の危機と「トランプ現象」の底流

ver. 2016.6.17

オバマ政権の評価

- **成果**：経済の立て直し（景気刺激対策、失業率）／オバマケア／イラク、アフガニスタンからの撤退／リバランス／イラン、キューバとの対話路線の成果
- **批判**：大きな政府への依存傾向を助長／分極化を加速／シリア／ウクライナ情勢への対応／イスラム国の台頭

三つの指標

- オバマの支持率
- 失業率
- 国が向かっている方向

三つのキーワード

- 分極化
- 政治不信
- 衰退の気分

イデオロギー的重複部分の消滅

- 下院におけるイデオロギー的重複部分
 - 1982年：435人中344人
 - 2010年：435人中9人
- 上院におけるイデオロギー的重複部分
 - 1982年：100人中60人
 - 2010年：100人中0人
- デッド・センターの完成
 - 超党派合意の基盤が崩壊

National Journal, 24 Feb 2011

2016年の特色

- 現職不在（修正第22条）／同じ党が三期連続勝利することは稀／「物語」不在の選挙
- 共和党（Republicans fall in line ...）
 - オールスター・チームのような候補が揃った予備選だったが...
 - 分裂する共和党
- 民主党の事情（Democrats fall in love ...）
 - 圧倒的な筆頭候補だったはずだが...
 - 左傾化する民主党

「トランプ現象」の意味

- ティーパーティー運動が切り開いた新たな政治空間
- 「政治不信」の極限形態
- 「エスタブリッシュメント」への徹底した不信感
- 「オバマ的なるもの」の全否定
- 「居場所のない人々」の苛立ち

今後の展開

- 共和党全国大会（7/18-21）、民主党全国大会（7/25-28）
 - 副大統領候補選び
- 共和党
 - ネバー・トランプ運動はどうなったか
 - 共和党の崩壊？
- 民主党
 - それでも、結局クリントン／サンダースの引き際
 - サンダース運動の意味：ディーン運動、OWSとの連関
- 嫌われ者 vs. 嫌われ者
- リバタリアン党の動向

ヒラリー敗北のシナリオ

- ヒスパニック票を固められない
- 若者の支持をとりつけられない
- ブルーカラー・デモクラッツの支持を失う
- 支持政党なし層の離反
- 電子メール問題
- オクトーバー・サプライズ

仮に本当にトランプ政権になったら ...

- ポピュラー・ウィルの防波堤
- 均衡装置が随所に配置
 - 「決まらない政治」になるよう設計
- 意外に弱いアメリカの大統領の権限
- 最終手段

日本への影響

- 不確実性がきわめて高い「トランプ・シナリオ」
 - 誰がトランプ外交安保チームを支えるのか
- 「フォートレス・アメリカ」
 - 世界で起きていることに対する徹底した無関心
 - 「トランプ」を超える現象
- 対日外交
 - 日米同盟、米中関係、TPP
- トランプ政権下の日米関係
 - 日本はトランプにどう反応するのか
 - 「トランプを乗り切る」という発想